

平成 24 年度ふれあい行事開催報告

行事名	冬の動物たちの生き方
主催（後援）	支笏湖自然保護官事務所（協力：支笏湖ビジターセンター運営協議会）
開催日	2013 年 2 月 9 日（土） 9:50 ~ 12:00
場所	休暇村園地（休暇村支笏湖周辺の林内など）
参加者	参加者 13 名 スタッフ 10 名
行事の概況	2 班に分かれ、各班パークボランティア 1 名が自然解説を行いながら、雪が無い時期には藪が深く立ち入ることができない林内を、スノーシューを使って散策しました。野鳥の森の入口付近では今朝歩いたとみられるエゾクロテンの足跡があり、またキタコブシの白いふわふわの毛に覆われた冬芽を観察しました。また林内ではエゾリスの足跡がみられ、エゾリスの生活についての解説も行われました。前日の降雪により園地には新雪が積もっており、参加者らはふわふわの雪の上で冬の支笏湖の生きものの様子を観察していました。

<活動の様子>



エゾクロテンの足跡を発見



スノーシューを使って林内を散策



キタコブシの冬芽



ホオノキの冬芽をじっくり観察する参加者